

## 「梅雨の時期に関する沖縄地方気象情報 第2号」の解説

### 1 梅雨明けの発表

梅雨前線は北上し、沖縄地方は、太平洋高気圧に覆われておおむね晴れています。

6月20日発表の週間天気予報では、向こう1週間も、沖縄地方は高気圧に覆われておおむね晴れる日が多くなる見込みです。このため、沖縄地方は、6月20日ごろに梅雨明けしたと見られ、沖縄気象台は、6月20日11時00分に「梅雨の時期に関する沖縄地方気象情報 第2号」を発表しました。

注) 梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しを基に速報として発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過に基づいて、梅雨入りと梅雨明けの時期を総合的に検討し確定しています。

### 2 今年の「梅雨明け」は6月20日ごろ(階級:「早い」)

沖縄地方の今年の梅雨明けは、平年の6月21日ごろより1日早く(階級は「早い」)、昨年(2023年)の6月25日ごろより5日早くなりました。

なお、統計開始(1951年)以降、沖縄地方で最も早い梅雨明けは2015年の6月8日ごろで、最も遅い梅雨明けは2019年の7月10日ごろとなっています。

#### 【参考】

梅雨明けの時期の階級(沖縄地方)

かなり早い	早い	平年並	遅い	かなり遅い
～6月10日ごろ	6月11日ごろ～ 6月20日ごろ	6月21日ごろ～ 6月23日ごろ 平年:6月21日ごろ	6月24日ごろ～ 6月29日ごろ	6月30日ごろ～

注. 梅雨は季節現象であり、その入り明けには、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。

注. 「平年」は、2020年(令和2年)までの過去30年の平均の日付です。

### 3 今年の梅雨の特徴(別紙に各種データを示します)

【梅雨期間を通して】 沖縄地方は、平年よりかなり遅い5月21日ごろ(11日遅い)に梅雨入りし、6月20日ごろに梅雨明けしたと見られます。梅雨期間中は、梅雨前線や湿った空気の影響を受けやすかったことから、晴れの日はいくつか雨や曇りの日が多くなりました。5月21日から6月19日までの期間降水量は、大東島地方を除き平年を上回り、沖縄本島地方では1,000ミリを超えるなど平年の3倍以上となる地点が複数ありました。沖縄地方における梅雨の時期(5月と6月)の降水量の地域平均平年比<sup>†</sup>は、梅雨入りはかなり遅かったものの、すでに平年を大きく上回りかなり多くなっています。日照時間は、沖縄地方の全ての地点で平年を下回りました。沖縄本島地方や先島諸島では記録的な大雨となる日があり、土砂災害や床上・床下浸水、車両が水没するほどの冠水などの災害が発生しました。

【5月】 5月の沖縄地方は、上・中旬の天気は数日の周期で変わりましたが、梅雨入り後の下旬は前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、記録的な大雨となった所もあり、降水量は地域平均平年比で190%と多くなりました。特に宮古島の月降水量は平年比345%とかなり多く、5月の月降水量の多い方からの2位となり、21日の日降水量250.0ミリは5月の1位を更新しています。日照時間の地域平均平年比は90%で平年並でした。

【6月】 6月の沖縄地方は、梅雨前線や前線に吹き込む南からの湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなり、特に11日から19日にかけては、南西から、この時期としても多くの水蒸気を含んだ湿った空気が流れ込み、沖縄本島地方を中心に500ミリを超える大雨となりました。11日は、糸数で197.5ミリを観測するなど100ミリを超える地点が多くあり、また、那覇では14日に日最大1時間降水量94.5ミリを観測し、1924年以来100年ぶりに6月の1位となりました。久米島では、17日に月最大24時間降水量が286.5ミリを観測して6月の1位を更新し、6月19日の時点で6月の月降水量の多い方からの1位を更新しています。

【極端な降水をもたらした背景】 期間中、沖縄地方で梅雨前線が停滞しました。その梅雨前線に向かって、南からの多くの水蒸気を含んだ空気が、太平洋高気圧の縁辺を回って継続的に沖縄地方に補給されたとみられます。なお、この梅雨前線の停滞には、沖縄付近で偏西風が南に蛇行したことが影響した可能性があります。

<sup>†</sup> 沖縄地方における地域平均平年比とは、那覇、名護、久米島、宮古島、石垣島、西表島及び与那国島の7地点の平年比の平均値で示す。

【別紙】

今年の梅雨期間(5月21日～6月19日)の降水量・日照時間(速報値)、平年値及び平年比

気象官署及び特別地域気象観測所

地点名	降水量(単位:ミリ)			日照時間(単位:時間)		
	観測値	平年値	平年比(%)	観測値	平年値	平年比(%)
那 覇	1095.5	316.6	346	43.5	135.3	32
名 護	865.5	304.2	285	48.3	129.9	37
久米島	1139.0	352.1	323	62.3	132.9	47
南大東島	209.5	283.7	74	114.2	174.5	65
宮古島	785.0	244.5	321	93.4	159.7	58
石垣島	436.0	246.9	177	100.0	176.3	57
西表島	366.5	205.3	179	87.6	172.8	51
与那国島	302.5	200.0	151	72.8	151.8	48

※かっこ「」付きの観測値は、一部観測データが欠けていますが、正常な値として扱います。

地域気象観測所(降水量のみ)

沖縄本島地方

地点名	降水量(単位:ミリ)		
	観測値	平年値	平年比(%)
伊 是 名	789.5	316.3	250
奥	834.5	368.1	227
国 頭	828.0	351.0	236
本 部	871.5	301.4	289
東	938.5	332.6	282
粟 国	1016.5	341.1	298
読 谷	785.5	307.2	256
渡 名 喜	875.5	///	///
胡 屋	1013.5	339.0	299
宮 城 島	824.0	297.4	277
渡 嘉 敷	1017.5	328.6	310
安 次 嶺	959.0	289.4	331
糸 数	1101.5	323.8	340
北 原	875.0	343.2	255

※渡名喜の平年値はありません。

宮古島地方

地点名	降水量(単位:ミリ)		
	観測値	平年値	平年比(%)
下 地 島	399.5	231.3	173
鏡 原	662.5	234.4	283
城 辺	475.5	247.7	192
仲 筋	375.0	221.7	169

八重山地方

地点名	降水量(単位:ミリ)		
	観測値	平年値	平年比(%)
伊 原 間	370.5	249.0	149
川 平	445.5	243.6	183
盛 山	362.5	216.4	168
大 原	215.5	213.1	101
波 照 間	227.5	175.4	130
所 野	278.5	194.9	143

大東島地方

地点名	降水量(単位:ミリ)		
	観測値	平年値	平年比(%)
北 大 東	176.0	282.8	62
旧 東	209.0	286.7	73

降水量の記録(速報値)

日降水量

地点名	起日	観測値(ミリ)	順位等
宮古島	5月21日	250.0	5月の1位
鏡原	5月21日	257.0	5月の1位

日最大10分間降水量

地点名	起日	起時	観測値(ミリ)	順位等
本部	5月27日	12時50分	20.0	5月の1位タイ
川平	6月1日	08時17分	24.0	6月の1位
糸数	6月11日	12時18分	20.5	6月の1位
久米島	6月14日	22時14分	22.5	6月の1位タイ
安次嶺	6月14日	10時09分	20.0	6月の1位

日最大1時間降水量

地点名	起日	起時	観測値(ミリ)	順位等
鏡原	5月21日	03時27分	100.0	5月の1位 通年の1位
那覇	6月14日	10時30分	94.5	6月の1位 1924年以来100年ぶりの更新
宮城島	6月18日	06時08分	53.0	6月の1位

月最大24時間降水量

地点名	起日	観測値(ミリ)	順位等
宮古島	5月20日	309.5	5月の1位
鏡原	5月21日	316.5	5月の1位
久米島	6月17日	286.5	6月の1位

月降水量の多い方から(※6月19日現在の値)

地点名	月	観測値(ミリ)	順位等
宮古島	5月	767.5	5月の2位 通年の2位
鏡原	5月	693.0	5月の2位 通年の2位
久米島	6月	944.5※	6月の1位 通年の2位

梅雨の時期(5月～6月)の降水量の多い方から(※6月19日現在の値。気象官署・特別地域気象観測所を対象)

地点名	観測値(ミリ)	順位等
那覇	1238.5※	1位
久米島	1235.0※	1位

